

一宮市立市民病院乳腺外科に通院中または過去に通院された患者さん

またはご家族の方へ

薬剤局の臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「乳癌患者のベバシズマブにおける高血圧発現に対するリスク因子の探索」に関する臨床研究を実施しております。
このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	乳癌患者のベバシズマブにおける高血圧発現に対するリスク因子の探索
所属（診療科）	薬剤局
研究責任者（職名）	杉野善彦（主査）
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年12月31日
研究の意義・目的	ベバシズマブ誘発性高血圧の発現に対するリスク因子を探索することで、治療の安全性向上に貢献ことを目的とする。
対象となる患者さん	2012年7月から2024年4月の間に当院乳腺外科で進行再発乳がんに対してベバシズマブ+パクリタキセル療法を受けた患者さん
利用するカルテ情報	・ベバシズマブとPTXの投与量、投与スケジュール、治療開始時、治療中の検査検査値、身体情報、病期、転移の有無と転移部位、治療開始時点の高血圧の有無および重症度、発症までの期間、降圧薬の種類・投与量、併用薬、前治療、合併症、治療中の高血圧の有無及び重症度、発症時期、降圧薬の種類・投与量、治療中の高血圧以外の副作用
研究方法	診療データを基にした後向き観察研究
問い合わせ先	一宮市立市民病院薬剤局 〒491-8558 愛知県一宮市文京 2-2-22 電話：（代表）0586-71-1911

既存の臨床記録（カルテ記録）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。

利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。

研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究に御自身の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。